

おいしく、北海道らしく。



第86期 上半期 事業のご報告

2019年4月1日～2019年9月30日



日糧製パン株式会社

証券コード:2218

株主の皆さまへ



代表取締役社長
吉田 勝彦



代表取締役副社長
酒井 光政

平素は格別のご支援・ご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。

ここに当社の第86期上半期における事業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）におけるわが国の経済環境は、雇用・所得環境の改善を背景として緩やかな回復基調で推移しましたが、消費税率引上げや海外景気の減速など先行きの不透明感により個人消費は弱さを含む状況となりました。北海道の経済環境は、観光客数の回復もあり一部持ち直しの動きがみられるものの、全体としては足踏み状態となっています。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まり販売競争が激化する市場環境のもと、人手不足に伴う人件費や物流費などのコスト上昇に加え、原材料価格及びエネルギーコストの高止まりにより収益が圧迫される厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」を中心に主力製品の品質向上を推進し、多様化するお客様のニーズに即した安全・安心でお客様に喜ばれる高品質な製品の提供に努めました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや効率化を推し進め、継続して経営基盤の強化へ取り組んでまいりました。

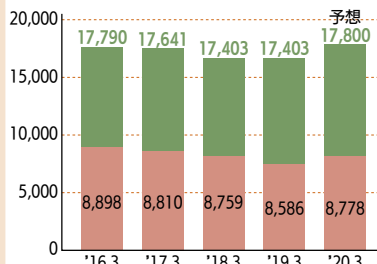
上半期の業績概況

（2019年4月1日から2019年9月30日まで）

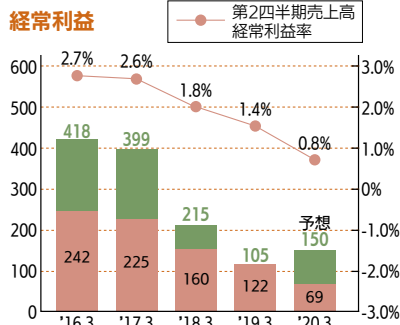
	金額	前期比
売上高	8,778 百万円	102.2%
営業利益	63 百万円	53.3%
経常利益	69 百万円	56.6%
当期純利益	36 百万円	52.3%

（単位：百万円） ■ 通期 ■ 第2四半期

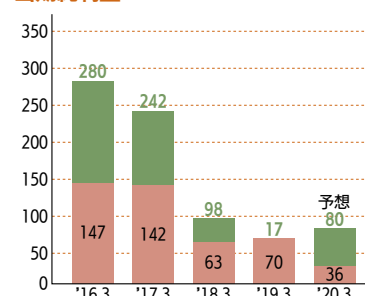
売上高



経常利益



当期純利益



営業の概況

上半期の概況

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「絹艶」は、試食販売やレシピ動画を活用するなどの販売促進活動により拡販に努め順調に推移しましたが、昨年発売した「プレミアデニッシュ」シリーズが伸び悩み、売上減となりました。菓子パン部門は、主力の「北の国のベーカリー」が発売20周年を迎え、9月には一部製品をリニューアルするとともに科学的根拠に基づいて消費期限の延長を図り、好調な売上となりました。また「ずっしり」シリーズ、フィリングたっぷりの新こっぺぱんシリーズ「ずっしりこっぺ」の寄与もあり前年同期を上回りました。和菓子部門は、ロングライフ製品の「べこ餅」などの和生類が伸長し、また6月から消費期限延長に取り組んだ串団子も回復傾向となりましたが、季節商品やまんじゅう類等が落ち込み、前年同期の売上を下回りました。洋菓子部門は、タルトやマフィンなどの

スナックケーキ類が好調に推移したほか、コンビニエンスストア向け製品の拡販により、前年同期の売上を上回りました。調理パン・米飯部門は、量販店向けの弁当や寿司、コンビニエンスストア向けのサンドイッチを積極的に拡販し、順調な売上となりました。

区分別の売上実績

区分	金額	構成比	前期比
食パン	1,371 百万円	15.6%	97.7%
菓子パン	3,187 百万円	36.3%	101.5%
和菓子	1,621 百万円	18.5%	96.6%
洋菓子	384 百万円	4.4%	108.6%
調理パン・米飯類	1,995 百万円	22.7%	111.5%
その他仕入商品	217 百万円	2.5%	98.3%
売上高合計	8,778 百万円	100.0%	102.2%

通期の見通し

今後の見通しといたしましては、わが国経済は、雇用・所得の改善が下支えする一方で、消費税率引上げの影響や世界景気の減速感の強まりにより、お客様の生活防衛意識は高まることが予測されます。当業界におきましては、人手不足に伴う人件費・物流コストの増加やエネルギーコスト、原材料費の高止まりにより厳しい経営状況が継続するものと思われます。

このような情勢下におきまして、当社は、引き続き「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「日糧ベスト70」を中心とする主力製品の品質の向上と消費期限の見直しを進め、多様化するニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努めてまいります。また、アイテム数を適正にコントロールし、効果的な販売促進による売上向上に取り組んでまいります。パン・菓子部門におきましては、付加価値を高めた製品の開発や、魅力ある製品の情報発信を継続するとともに、北海道産原料を活用した製品やロングライフ製品・チルド製品を積極的に開発し、売上拡大に向けて未取引の販売先や新たなチャネル・市場の開拓を推し進めてまいります。調理パン・米飯類におきましては、高品質な製品

の効率的な生産に努めるとともに、ライフスタイルが多様化する市場環境において拡大が見込まれる中食需要に応える製品群を開発し、売上向上をめざしてまいります。今後とも生産・販売一体となり市場動向に即応した製品施策と営業戦略を展開しつつ、迅速な製品開発体制により新しい価値と新しい需要の創造に取り組んでまいります。また、省人・省力化設備の導入や、生産工程と人員管理の強化、エネルギー使用量の削減及び配送ルート見直しによる配送効率の改善など、全社を挙げて業務効率化を推し進めてコスト削減に努め、山積する経営課題に着実に対処し収益体質の抜本的な改善をはかってまいります。

通期の業績見通し

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

	金額	前期比
売上高	17,800 百万円	102.3%
営業利益	150 百万円	148.4%
経常利益	150 百万円	142.1%
当期純利益	80 百万円	454.9%

財務諸表 (2019年9月30日現在)

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	期別 当第2四半期末 2019年9月30日 現在	前期末 2019年3月31日 現在	増減
資産の部			
流動資産	4,885,555	4,508,010	377,545
固定資産	10,065,153	10,049,904	15,249
有形固定資産	9,170,997	9,169,810	1,187
無形固定資産	59,914	61,933	△ 2,019
投資その他の資産	834,241	818,161	16,080
資産合計	14,950,708	14,557,915	392,793
負債の部			
流動負債	4,955,403	4,827,634	127,769
固定負債	5,482,929	5,227,949	254,980
負債合計	10,438,332	10,055,583	382,749
純資産の部			
株主資本	1,632,789	1,627,539	5,250
資本金	1,051,974	1,051,974	—
利益剰余金	594,352	588,898	5,454
自己株式	△ 13,537	△ 13,332	△ 205
評価・換算差額等	2,879,586	2,874,791	4,795
純資産合計	4,512,376	4,502,331	10,045
負債純資産合計	14,950,708	14,557,915	392,793

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	期別 当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	増減
売上高	8,778,091	8,586,334	191,757
売上原価	6,329,497	6,116,567	212,930
売上総利益	2,448,593	2,469,767	△ 21,174
販売費及び一般管理費	2,385,168	2,350,779	34,389
営業利益	63,425	118,988	△ 55,563
営業外収益	22,115	20,193	1,922
営業外費用	16,304	16,824	△ 520
経常利益	69,236	122,357	△ 53,121
特別利益	898	1,088	△ 190
特別損失	3,270	8,936	△ 5,666
税引前当期純利益	66,864	114,509	△ 47,645
法人税等	30,000	44,000	△ 14,000
当期純利益	36,864	70,509	△ 33,645

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	期別 当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	799,756	368,989	430,767
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 201,432	△ 962,698	761,266
財務活動による キャッシュ・フロー	251,488	1,402,350	△ 1,150,862
現金及び現金同等物 の増減額	849,812	808,640	41,172
現金及び現金同等物 の期首残高	1,723,040	1,458,669	264,371
現金及び現金同等物 の期末残高	2,572,852	2,267,310	305,542

会社の概要

商 号	日糧製パン株式会社
本店所在地	札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号
設 立	1946(昭和21)年5月16日(創業1943(昭和18)年)
資 本 金	1,051百万円
事 業 内 容	パン・菓子・米飯等の製造および販売ならびにその他食料品の販売
従 業 員 数	724名(2019年9月30日現在)

【本 社】 〒062-8510 札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号 (011)851-8131

【工 場】

・月寒工場 〒062-8510 札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号 (011)851-8131
 ・琴似工場 〒063-0814 札幌市西区琴似4条7丁目4番7号 (011)611-8231
 ・釧路工場 〒084-0905 釧路市鳥取南6丁目2番18号 (0154)51-2424
 ・函館工場 〒041-0812 函館市昭和4丁目23番1号 (0138)41-2385

【支 店】

・旭川支店 〒079-8442 旭川市流通団地2条1丁目11番地6 (0166)48-1123

【営業所】

・帯広営業所 〒080-2463 帯広市西23条北1丁目5番7号 (0155)37-2215
 ・北見営業所 〒090-0837 北見市中央三輪8丁目16番6号 (0157)66-5226
 ・青森営業所 〒038-0001 青森県青森市新田2丁目32番26号 (017)781-9009

取締役

代表取締役社長 吉 田 勝 彦
 代表取締役副社長 酒 井 光 政
 常 務 取 締 役 信 田 紀 生
 常 務 取 締 役 渡 邊 賢 司
 取 締 役 北 川 由 香 里
 取 締 役 十 一 隆 男
 取 締 役 吉田谷 良 一
 取 締 役 塩 見 佳 久
 取 締 役 山 本 隆 行

監査役

常 勤 監 査 役 吉 沢 武 治
 監 査 役 上 甲 道 人
 監 査 役 實 重 洋 祐

執行役員

常 務 執 行 役 員 落 合 久 仁 雄
 常 務 執 行 役 員 木 戸 博 樹
 常 務 執 行 役 員 大 沼 晃 二
 執 行 役 員 沖 昇 平
 執 行 役 員 那 須 英 幸
 執 行 役 員 制 野 俊 博
 執 行 役 員 大 塚 功 喜
 執 行 役 員 村 松 正 文

(注) 山本隆行氏は社外取締役、上甲道人氏、實重洋祐氏は社外監査役であります。

(2019年9月30日現在)

トピックス

もっちりなのに歯切れが良い『The Takasui』ーザ・タカスイー 好評発売中

「また食べたくなるおいしさ。かつてないもっちり感と味わいのある食パン」をコンセプトにした食パンを7月に発売いたしました。

当社従来品よりも、加水量を高めて焼き上げることで、もっちり感と歯切れの良さを実現しました。そのまま食べて瑞々しさを味わえ、トーストすると表面のさっくり感と中のもっちり感を、レンジアップするとさらにもっちり感をそれぞれお楽しみいただけます。発売以来、多くのお客様から「おいしい」とご好評いただいております。それぞれの食べ方をぜひお試しください。



The Takasui (5枚入)
(1斤)



The Takasui (2枚入)
(半斤)

おいしく応援！フレ！フレ！北海道キャンペーン



9月から11月までの3か月間で、北海道胆振東部地震の被災地を応援するとともに北海道を盛り上げ元気にしたいという思いで、安平町・厚真町・むかわ町の特産品セットをはじめとした景品を用意しました。多くのご応募をいただき、お客様から「絹艶は毎朝の食事に欠かせません。とても美味しいです。」「チーズ蒸しパン大好きです。ずっと作り続けてください。」「パンを食べて北海道を応援します！」などの声をお寄せいただきました。

当社は、さらなる品質向上に取り組み、高品質な製品をお届けいたします。

発売 20 周年「北の国のベーカリー」シリーズ 食品ロス削減にも貢献！



リニューアル（主なラインナップ）



しっとりあんぱん
(つぶあん)



しっとりあんぱん
(こしあん)



しっとりクリームパン
(ミルク)



しっとりジャムパン
(いちご)



手包み豆パン
(金時)



こしあんとなめらかホイップ



いちごジャムとなめらかホイップ

当社の定番菓子パンである「北の国のベーカリー」シリーズは、1999年の発売以来、今年で20周年を迎えました。9月には一部製品のリニューアルを実施し、生地配合を見直すことで、「やわらかさ、しっとり」感が持続する製品に仕上げました。さらに食品ロス削減のため、科学的根拠に基づき安全性を確認のうえ、一部製品の消費期限を延長しました。

ぜひ、高品質な味わいの製品をご賞味ください。



ニューラウンディ 長く愛されて35周年

「ニューラウンディ」は、1984年に発売以降、多くのお客様に愛され続けて、今年で35周年を迎えます。発売当初は「ラウンディ」として登場し、リニューアルを機に「ニューラウンディ」として長くご愛顧いただいております。11月には、かつてシリーズ展開した中で最もヒットした「コーヒー」を復活しました。これからもお客様のご支持をいただけるよう、さらなるおいしさと品質をめざしてまいります。



1986年当時のラウンディ

11月に復活！



ニューラウンディ



ニューラウンディ コーヒー

月寒デリカ工場 中食の需要増加に向けて

昨年7月に稼働した月寒デリカ工場では、最新鋭の炊飯設備をはじめ効率の良い調理・加工設備を活用し、今後の需要拡大が見込まれるデリカ製品（中食）の生産取組みを強化しております。より多くのお客様に安全・安心で喜ばれる製品を提供していきます。



具だくさんおにぎり
和風ツナマヨ



プチサンドボックス
(全粒粉)



絹艶サンド
3色ミックス



季節のご飯弁当
※季節により内容が異なります。

その他の製品情報はホームページからご覧いただけます。
スマートフォンからの閲覧もできます。

▶ <http://www.nichiryo-pan.co.jp/>



株 式 情 報

(2019年9月30日現在)

(※株式数および比率は表示単位未満の端数切り捨て)

株式の状況

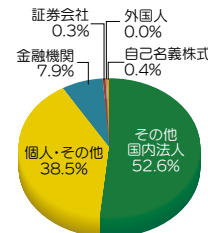
①発行可能株式総数	8,400,000 株
②発行済株式総数 (普通株式)	2,103,948 株
③株主数	1,983 名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
山 崎 製 パ ン 株 式 会 社	598 千株	28.4 %
日 糧 取 引 先 持 株 会	329	15.6
株 式 会 社 A D E K A	105	5.0
日 糧 従 業 員 持 株 会	104	4.9
株 式 会 社 北 洋 銀 行	103	4.9
相 馬 商 事 株 式 会 社	82	3.9
東京海上日動火災保険株式会社	30	1.4
株 式 会 社 セ コ マ	21	0.9
メディopalフーズ株式会社	18	0.8
日本生命保険相互会社	17	0.8

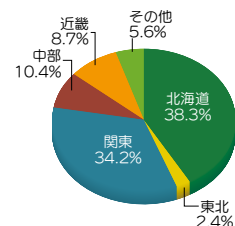
所有者別分布状況

その他国内法人	1,107 千株
個人・その他	811
金融機関	166
証券会社	7
外国人	0
自己名義株式	10



株主の地域別分布状況

北海道	761 名
東 北	48
関 東	680
中 部	207
近 畿	174
その他	113



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 その他臨時に必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 (東京都中央区八重洲1丁目2番1号)
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) http://www.nichiryo-pan.co.jp/ir/koukoku.html ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、北海道新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	札幌証券取引所(証券コード:2218)

株主優待

毎年3月31日(基準日)現在の株主名簿に記載された1単元以上を保有の株主様1記名に対して、販売価格2,000円相当の当社製品をお送りいたします。

単元未満株式の買取制度のご案内

単元未満株式(100株に満たない株式)を所有されている株主様は、会社に対して買取請求をすることができます。

具体的な買取請求手続については、みずほ信託銀行株式会社証券代行部(☎0120-288-324)へご相談ください。

株式に関するお問い合わせ先・お手続き窓口

・住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出先について

株主様の口座がある証券会社へお問い合わせください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設されました株主様は特別口座の口座管理機関である みずほ信託銀行株式会社証券代行部(☎0120-288-324)へご相談ください。

・未払配当金のお支払いについて

みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店、みずほ銀行 本店および全国各支店にお申し出ください。※みずほ証券では取次のみとなります。※トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。



(注意事項)

※本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えてください。